



障がいの正しい理解を広めたい

吉澤雄介さん青年海外協力隊でザンビアへ

このたび吉澤雄介さん（木津）が、青年海外協力隊でザンビアへ行かれることになり、町長を表敬訪問されました。

吉澤さんは、9月30日から2年間、障がいへの正しい理解と支援方法を伝えるため、ザンビアの障がいのある子ども達の支援施設で支援活動を行います。

日本でも養護学校で働かれていた吉澤さんは「大学生の時から国際協力に興味がありました。今までの経験をいかし、障がいのある子ども達が『褒められる経験』、『認められる経験』を積むことができるよう活動していきたい」と話されました。



▲町長に抱負を話す吉澤雄介さん

地域の皆さんの交流の機会

各地区で運動会を開催

10月6日（日）、町内7地区一斉に運動会が行われました。

当日は晴天に恵まれ、リレーや玉入れ、綱引きなどスポーツを通して地域の方との交流を深める機会となりました。

西大路地区では、当日集まった方に参加を募る、オープン参加の競技が多く、住民の皆さんは招集のアナウンスが流れると、地域の方が誘いあつて競技に参加されていました。



▲小学生未満の子ども達が参加「幼児競争」（西大路地区）



▲字対抗の「玉入れ」の様子（西大路地区）

迅速・安全・的確に

初期消火大会

10月8日（火）、東近江行政組合 日野消防署で第32回初期消火大会が行われました。

この大会は火災が発生した際、迅速かつ安全・確実に消火できる技術を身につけることを目的として、消火器や屋外消火栓設備の操作の時間と操作の的確さを競うものです。

今年「消火器の部」「屋内消火栓の部」合計39チームの参加があり、選手の皆様は、練習の成果を発揮し、チームで協力しながら操作をされました。大会の結果は次のとおりです。

消火器の部

- 優勝 広化東リフロア(株)
- 準優勝 (株)麗光日野工場
- 第3位 老人ホームさつき荘

屋内消火栓の部

- 優勝 新江州パッケージ(株)
- 準優勝 三栄源エフ・エフ・アイ(株)滋賀工場
- 第3位 富士包装紙器(株)



▲「消火器の部」の様子



まぢの



◀日野まちなみ保全会の皆さんによるベンガラ塗りプロジェクトも行われました



▲さじき窓から眺める風景

さじき窓とアートのハーモニー

日野まちなか歴史散策と秋のさじき窓アート

10月12日(土)、13日(日)の2日間、日野まちなか歴史散策と秋のさじき窓アートが開催されました。
この取り組みでは、全国でも珍しいさじき窓のある街並みを活用し、町の歴史と文化を紹介しています。
今年は両日で約3,000人の方が訪れ、工芸作家の方との交流や、鯛そうめん、日野菜など日野ならではの「食」を堪能されました。訪れた方は「手作りのあたたかさが伝わるよい取り組みですね」と話してくださいました。



▲特別公開された旧山中正吉邸。客間から見える美しい庭には思わず見惚れます



▲風流郷邸では、フォークコンサートが開催され、さじき窓からも楽しむことができました

スポーツを通じて集い、楽しむ1日を

第32回日野町スポーツ天国の日

10月13日(日)、大谷公園を会場に第32回日野町スポーツ天国の日が開催されました。
会場では、グラウンド、体育館、野球場、プールなどを利用し、毎年恒例のりんごマラソンをはじめ、日野高校レスリング部協力によるマット運動講習会、リフティングパフォーマンス、カヌー体験など新たな催しも行われました。マット運動講習会では、たくさんの小学生が参加し、部員の方のサポートのもと三点倒立や前転・後転などを教わっていました。

▶マット運動講習会



▲大きな歓声に包まれたリフティングパフォーマンス



▲プールを利用して行われたカヌー体験



▲りんごマラソン